

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】 令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	浄化センター所長 森田 和孝	
都整-34	放射性物質測定事業	☒ 自治事務	主管課	浄化センター
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	5-(1) 防災・安全	施策の方針	5-(1)-②危機管理対策

1 事業の目的

対象	市民等
意図	放射性物質の測定を行い、市民生活の安全を図るため。
効果	給食食材等の放射性物質の測定を行うことにより、市民生活の安全を確保する。

2 令和5年(2023年)度を実施した事業の概要

・学校や保育園の給食食材等の放射性物質を測定した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	放射性物質測定事業	測定装置修繕料、点検委託料、一般事務経費		/			
				1073 / 1604		1,816	
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	1073 / 1604		1,816	
		事業費の合計(千円)		1,073 / 1,604		1,816	
		人件費(千円)		3,798		3,897	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
会計年度任用職員	2.0	0	0	0	0	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	放射性物質測定事業	依頼を受けた食材や業務上必要な放射性物質の測定を行っているため、最小事業評価として指標は設定しないこととした。	給食食材等の放射性物質の測定をすることによって、市民生活の安全に寄与する事業である。	市立小中学校及び保育園等の給食食材の検体数は減少したが、その他の検体を含め一定の需要はある。一方、機器導入から10年以上が経過し、今後故障リスクも高くなっていくことから、検体数の推移やかかる経費を踏まえ、委託化を検討・実施していく必要がある。

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	2 外部化に向けて検討できる事業がある
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2 市民ニーズが減少している事業がある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	1 民間によるサービスで代替できる事業がある
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☐ 拡充	☐ 改善・変更	☒ 現状維持	☐ 縮小	☐ 休止・廃止
ごみ・下水処理場の焼却灰や放流水、汚泥等のほか、学校給食食材等各所管課からの依頼により測定を行っている。 検体数は令和3年度を機に減少傾向だが、測定機器に係る消耗品は、検体数の多寡にかかわらず必要なため経費削減は難しい。今後の需要(検体数)の推移や機器の老朽化を考慮の上、委託化を視野に入れながら、引き続き適正かつ円滑な事業運営を目指す。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標(単位)							単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--